



corega BAR SW-4P/corega BAR SW-4P Pro

ファームウェアバージョンアップによる追加機能について

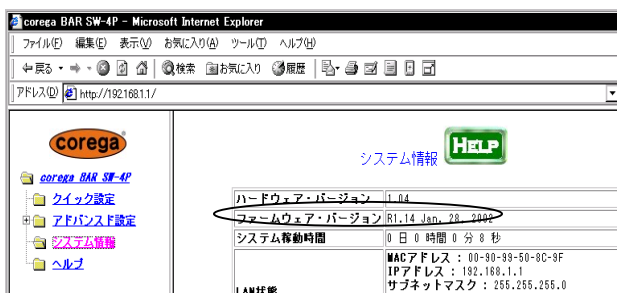
この度は、「corega BAR SW-4P/BAR SW-4P Pro」をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。本取扱説明書は、ファームウェアバージョンアップにより追加された機能について記載されております。

■対象ファームウェアバージョン

- corega BAR SW-4P : R 1. 14
- corega BAR SW-4P Pro : R 1. 01

ファームバージョンは WWW ブラウザによる設定画面から「システム情報」の「ファームウェア・バージョン」で確認することができます。

画面は corega BAR SW-4P の例です。



■追加機能について

(1) IP マスカレード・テーブル保持時間の設定機能の追加

IP マスカレード・テーブル保持時間を 10 分固定から 10～300 分の間で設定可能になりました。

(2) ステルスモードの追加

WAN 側からの不正アクセスを防止し、セキュリティを強化させます。

<説明>

本機能はインターネット側からの Ping に対して、応答をさせ

ないようにして、仮想的に本製品を外部から見えなく(ステルス)することで外部の進入を防ぎます。

■ファームウェアの更新手順について

本製品付属の取扱説明書・詳細編(CD 内に収録)に従いホームページよりダウンロードしたファームウェアに更新してください。

■追加機能の使用方法について

1. IP マスカレード・テーブル保持時間の設定手順

注意

IP マスカレード・テーブル保持時間に長時間の設定を行いますと、本製品に内蔵するメモリーを消費し、複数のパソコンが同時にインターネット接続できなかつたり、本製品の動作が不安定になる場合があります。

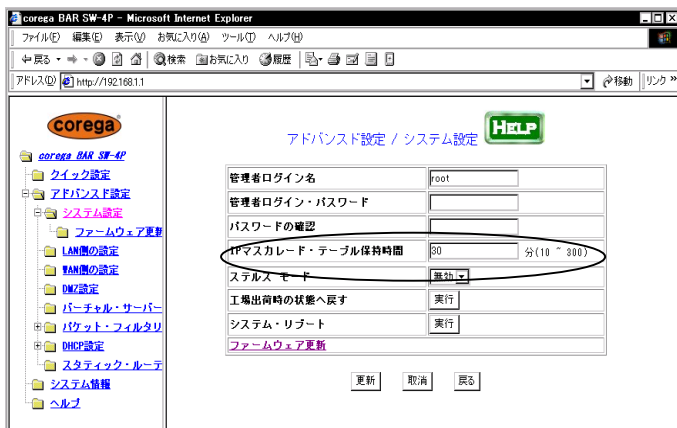
本設定は大容量ファイルの転送(アップロード/ダウンロード)を行う場合にだけご使用ください。

(1) WWW ブラウザによる設定画面で「アドバンスド設定」の「システム設定」をクリックしてください。

(2) 「IP マスカレード・テーブル保持時間」に保持したい時間を入力し、「更新」をクリックしてください。

- ・ 10～300 の数字を入力してください。初期値は 10 分です。

※ 10 分以上のファイル転送(アップロード/ダウンロード)をしない場合は変更する必要はありません。



2. ステルスモードの設定手順

- (1) WWW ブラウザによる設定画面で「アドバンスド設定」の「システム設定」をクリックしてください。
- (2) 「ステルスモード」を有効にする場合は、プルダウンメニューより「有効」を選択し、「更新」をクリックしてください。
・初期値は「無効」になっています。

